

国際交流基金と韓国国際交流財団が相互協力に関する覚書署名

国際交流基金（JF）は、2025年9月12日（金）韓国国際交流財団（KF）との相互協力に関する覚書に署名しました。

日韓国交正常化 60 周年記念事業として同日に韓国・ソウルで開催した「国際交流基金と韓国国際交流財団共催シンポジウム ～持続可能な地域創生のための文化的協働～」にあわせて、両団体の理事長が署名を交わしたものです。本覚書に基づき、相互理解の増進及び友好親善の促進を図ることを目的に、今後様々な分野において協力いたします。

署名式には、国際交流基金理事長 黒澤信也、韓国国際交流財団理事長 金起煥（キム・ギファン）氏が出席し、次のようにコメントしました。

国際交流基金 理事長 黒澤信也

国交正常化 60 周年という記念すべき年に、両組織が初めて包括的な覚書を交わしたことは非常に意義深い。

韓国国際交流財団 理事長 金起煥氏

覚書署名後初めての共催シンポジウムは大変充実したものとなった。今後も様々なかたちで協働していきたい。



（左から）黒澤理事長、金理事長



JAPAN FOUNDATION 
国際交流基金

KOREA 
FOUNDATION

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：熊倉、福島）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp